

TOYAKO
とやこ
広報

11月
2022年
No.200

伝統守って百二十余年
月浦獅子舞



坂田 桃菜ちゃん
(もな)
和彦さん・和佳さん
8月12日生 温4区



星 杏奈ちゃん
(あんな)
亮太さん・樹里さん
8月18日生 成香

目次

- 3 令和4年度
洞爺湖町表彰式
地域懇談会についてのご報告
- 6 **広報とやこが200号に到達しました!!**
- 8 令和3年度 決算の概要
まちの家計簿
- 12 **まちのわだい**
- 14 **お知らせ**
防災とやこ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- 18 **みんなで守ろう 洞爺湖町の景観**
- 19 さわやかだより
歯周病を予防しましょう!
- 20 読書の家から
地域おこし協力隊通信
- 21 あぶた福祉会
- 22 縄文だより
～みんなの知らない「JOMON World」～
- 23 イベントカレンダー
- 24 spotlight
北海道農業士協会 会長
大廣和幸さん
東奔西走/今月のワンショット

お知らせ

マイナポイント 申込み期限延長

総務省は、マイナンバーカードを取得した人に付与する「マイナポイント」の申込み期限を来年2月末に延長しました。

マイナポイントは、買い物などで現金の代わりに使用でき、最大2万円分のポイントを受け取ることができます。

役場本庁舎では、カードの新規取得、ポイント付与について担当の職員が随時案内しております。お気軽にお尋ねください。

新規取得

住民課住民・戸籍年金グループ
(☎ 74-3002)

マイナポイント

総務課管財・情報グループ
(☎ 74-3000)



人口と世帯の動き

	(先月比)
男	3,800人 (-13)
女	4,411人 (±0)
計	8,211人 (-13)
世帯	4,763世帯 (-9)

<9月30日現在>

今月の表紙

120年以上の歴史があり、町の無形文化財に指定されている「月浦獅子舞」が今年も奉納されました。

月浦八幡神社の境内には、勇壮な獅子と華やかな衣装をまとった稚児が現れ、多くの地域住民やカメラマンが見つめる中で獅子舞を奉納しました。



令和4年度 洞爺湖町表彰式

令和4年度洞爺湖町表彰式が、11月3日の文化の日に、洞爺湖町役場防災研修ホールで行われました。今年、功勞表彰5人、貢献表彰16人、善行表彰1団体2人が選ばれました。その他、在住50年で70歳以上の69人へ感謝状が贈られました。

地 方自治、社会福祉、産業経済、教育文化、その他の町政発展に寄与した方々が表彰されました。(順不同)

功勞表彰

▽加藤公二さん(虻田2区)



平成17年から令和3年までの16年

の永きにわたり洞爺湖町自治会連合会役員として、自治会連合会の運営および地域振興活動に積極的に参画され、連合会会員相互の融和に努められるなど、地域自治、地域福祉の振興発展に貢献。

▽石川須美子さん(町外)

平成4年から令和4年までの30年余の永きにわたり洞爺地区の歯科診療所の歯科医師および学校歯科医として、歯科健康診査などの各種保健事業に参画され、地域の保健衛生の向上および児童生徒の健全育成に大きく貢献。

▽真屋敏春さん(入1区)



洞爺湖町長として3期12年の永き

にわたり町長という重責を担い、特に町財政の再建、洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパークの活動推進と入江貝塚・高砂貝塚を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産の登録を実現し、地域資源を活かしたまちづくりに取り組みられた功績は顕著で、町政の執行と地方自治の伸展に大きく貢献。

▽小林忍さん(清水)



平成2年から令和4年までの通算

18年余の永きにわたり農業委員会委員として、農地関係法の適正な事務並びに農地の利用調整および最適化の推進や地域農業の振興に努められ、地域農業の向上と発展に大きく貢献。

▽原田尚一さん(成香)



平成17年から令和4年までの通算

17年余の永きにわたり農業委員会委員として、農地関係法の適正な事務並びに農地の利用調整および最適化の推進や地域農業の振興に努められ、地域農業の向上と発展に大きく貢献。

貢献表彰

▽野田憲昭さん(虻田6区)

11年の永きにわたり虻田6区自治会役員として、自治会活動に積極的に参画されるなど、地域自治会の振興と発展に貢献。

▽小田切勇さん(青葉2区)



20年の永きにわたり青葉2区自治

会役員として、自治会活動に積極的に参画されるなど、地域自治会の振興と発展に貢献。

▽毛利政則さん(香川)



12年の永きにわたり香川自治会役

員として、自治会活動に積極的に参画されるなど、地域自治会の振興と発展に貢献。

▽岩渕祈美夫さん(成香)

10年の永きにわたり遺族会役員として、会の組織運営や会員相互の親睦に貢献。

▽菊地幸弘さん(洞第6)



10年の永きにわたり遺族会役員と

して、会の組織運営や会員相互の親睦に貢献。

▽小山愼市さん(美沢東)



昭和41年の曙獅子舞保存会発足以

来、獅子舞の指導に尽力され、平成17年からは保存会役員として17年にわたり獅子舞の継承に貢献。

▽西岡キミ子さん(洞第5)

15年の永きにわたり社会福祉協議会ふれ愛クラブ交流会食事ボランティアとして献身的に活動し、高齢者の生きがいづくりと社会福祉の向上に貢献。

▽中上玲子さん(清水)

11年の永きにわたり社会福祉協議会ふれ愛クラブ交流会食事ボランティアとして献身的に活動し、高齢者の生きがいづくりと社会福祉の向上に貢献。

▽大西則子さん(川東)

16年の永きにわたり社会福祉協議会ふれ愛クラブ交流会食事ボランティアとして献身的に活動し、高齢者の生きがいづくりと社会福祉の向上に貢献。

▽宮崎三記子さん(温泉8区)

20年の永きにわたり社会福祉協議会ふれ愛クラブ交流会食事ボランティアとして献身的に活動し、高齢者の生きがいづくりと社会福祉の向上に貢献。



永きにわたり社会福祉協議

▽藤川知子さん(曙)

16年の永きにわたり社会福祉協議会ふれ愛クラブ交流会食事ボランティアとして献身的に活動し、高齢者の生きがいづくりと社会福祉の向上に貢献。

▽高田修さん(洞第6)

16年の永きにわたり社会福祉協議会ふれ愛クラブ交流会食事ボランティアとして献身的に活動し、高齢者の生きがいづくりと社会福祉の向上に貢献。

▽毛利田紀さん(洞第3)

16年の永きにわたり社会福祉協議会ふれ愛クラブレクリエーションボランティアとして献身的に活動し、高齢者の生きがいづくりと社会福祉の向上に貢献。



永きにわたり社会福祉協議

▽佐長邦愛さん(洞第2)

16年の永きにわたり社会福祉協議会ふれ愛クラブレクリエーション



永きにわたり社会福祉協議

シヨンボランティアとして、献身的に活動し、高齢者の生きがいづくりと社会福祉の向上に貢献。

▽村上喜美子さん(美沢西)

16年の永きにわたり社会福祉協議会ふれ愛クラブレクリエーションボランティアとして、献身的に活動し、高齢者の生きがいづくりと社会福祉の向上に貢献。



永きにわたり社会福祉協議

●寄付

▽前澤友作さん(町外)
多額の金品の寄附



善行表彰

▽北海道行政書士会室蘭支部(支部長・甲田啓一さん)
平成25年度より10年にわたり町民の暮らしを支える無料相談会を開催し、住民生活の向上に協力するとともに、大規模災害時における支援のために協定を締結、災害時における住民支援に取り組む。

●寄付

▽若狭高司さん(町外)

金品の寄附
▽多田憲之さん(町外)
金品の寄附



感謝状

洞爺湖町に50年以上在住し、70歳以上の方々に贈られました。

■虻田1区

▽吉田美笑子さん

▽工藤憲静さん

▽工藤瑠美子さん

▽菅原徹さん

▽佐々木京子さん

■虻田2区

▽宮田律子さん

■虻田4区

▽赤間ひろ子さん

■虻田5区

▽故・片岸政雄さん

▽片山作太郎さん

▽竹内廣志さん

▽阿部妙子さん

▽木口隆久さん

■虻田6区

▽徳丸敬さん

▽藤田カツ子さん

▽徳丸ミヤ子さん

▽藤田正弘さん

▽前田マチ子さん

▽宮古照雄さん

▽宮古ヨシ子さん

▽中西節子さん

▽浦井勇二さん

▽小林百合子さん

■虻田7区

▽佐藤喜子さん

■虻田8区

▽桑島信子さん

▽寺島功子さん

▽宮本ヤエ子さん

▽菊地秀子さん

▽大川富男さん

■青葉2区

▽中川昭五さん

▽中川桂子さん

■入江1区

▽杉本敦子さん

▽中田重子さん

▽佐藤則子さん

▽谷良男さん

▽野邊さいさん

▽秋山薫さん

- ▽野邊哲明さん
- ▽菊地遊子さん
- ▽志藤武志さん
- ▽秋山博子さん
- ▽白鳥ゆき子さん
- 入江3区
- ▽高橋末男さん
- 入江4区
- ▽中添武さん
- ▽中添弘子さん
- ▽馬場松江さん
- 泉区
- ▽工藤義高さん
- ▽鈴木文男さん
- ▽工藤京子さん
- 清水区
- ▽青柳みさをさん
- ▽大森ミツ子さん
- ▽広瀬貞子さん
- ▽老久保緑郎さん
- ▽笠谷昌蓮さん
- ▽大久保富士江さん
- 花和区
- ▽田中智恵さん
- 温泉2区
- ▽柴田和夫さん
- ▽太田多恵子さん
- ▽宮崎和子さん
- 温泉3区
- ▽神山和子さん

- 温泉5区
- ▽川口郁美さん
- 温泉8区
- ▽清水芳子さん
- ▽白川孝子さん
- 洞爺第1
- ▽仲澤ヒロ子さん
- 洞爺第4
- ▽川原田高代さん
- ▽荒木実さん
- 洞爺第5
- ▽萱元トシ子さん
- 曙
- ▽山田里子さん
- 財田
- ▽安藝陽子さん
- 成香
- ▽富田スエ子さん



地域懇談会についてのご報告

9月28日(水)に洞爺地区の地域振興に関する地域懇談会を開催しました。町からの説明内容についてご報告いたします。

①洞爺地区の町有地活用に係る地域振興の経過報告について 活用など柔軟性を持って協議を進めます。

平成28年より小葉投資開発株式会社から話しを受け、ホテル洞爺サンシャイン・洞爺いこいの家の町有地を活用した観光開発事業の協議を進めてきました。

これまで基本的な確認事項をまとめた覚書の締結に向け調整を行っていましたが、コロナ禍において調整が困難な状況となり、令和4年1月に今後の開発計画の見通しが立たないとの理由から本計画を白紙にしたいとの連絡を受けました。

町長選挙後の6月24日、下道町長が代表取締役社長と面会しその真意を確認したところ、計画継続の意向はあるが、ウクライナ侵攻などの影響により業績が悪化し、事業始動の見通しが立たず、このままでは町へ迷惑をかけるとの理由から計画を白紙にしたいとの意向を確認し、7月11日に文書での回答を受領しました。町としてはコロナ禍における観光業の状況や昨今の社会情勢から、計画の白紙についてやむを得ないと判断しました。

今後については、いこいの家の老朽化対策について改めて検討し、方向性が決定するまでは現在の施設を継続して使用し、ホテル洞爺サンシャインについては景観対策として先行して解体する方向で進めます。

②旧洞青寮の経過報告について

過去2回の公募を実施し、3回目に向けた売却条件の見直しや賃貸を含めた検討を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症などにより延期となっています。

今後の対応については、洞爺地区地域振興策報告書に基づきスポーツ合宿・農業体験・観光イベント・生活体験や山村留学などの宿泊施設のほか、定住対策としての

③旧洞爺歯科診療所の活用について

旧洞爺歯科診療所は、昭和58年1月から運営してきましたが、歯科医師の1人体制や体力的な問題、受診者数の減少などが重なり昨年未で閉所となりました。閉所後の施設については、洞爺湖町公共施設等総合管理計画に基づき、廃止・売却予定施設として調整を進めており、本年度中に医療系機材などの廃棄と清掃を行い、令和5年1月以降に公募による売却を予定し、仮に応募者がいなければ施設の取り壊しを含め土地の利活用の検討を進めます。

④緑沢団地解体後の跡地利用について

緑沢団地は、洞爺湖町公営住宅等長寿命化計画に基づき、令和4年度までに解体する計画となっています。解体後の跡地利用については、現時点では公営住宅の建て替えなどの計画はありませんが、洞爺地区の中心部に隣接する場所でもあるため、地域住民の意見を聴きながら協議・検討を進めます。



広報とうやこが 200号に到達しました!!

町の広報紙「広報とうやこ」が、今号をもって200号に到達しました。

広報とうやこは、2006年3月に行われた虻田町と洞爺村の合併に合わせ、「広報とうや湖」の名称で同年4月に創刊。記念すべき第1号では、虻田・洞爺の住民10人が新町に寄せる期待などを語る特集を組みました。

町内の出来事を伝える「まちのわだい」や、新生児を紹介する「こんにちは赤ちゃん」は当時から現在も続く定番コーナー。町からのお知らせやイベント情報のほか、2008年7月に開かれた北海道洞爺湖サミットや、



広報とうや湖の創刊号

2010年7月の洞爺湖温泉誕生100年など歴史的な行事も取り上げながら発行を続けました。

17年度から役場内のパソコンで広報誌を制作するDTP（デスクトップ・パブリッシング）の作業体制を本格導入し、18年1月号のリニューアルで「広報とうやこ」と名称を改めて内容を刷新。読みやすさに配慮し、現在に続くデザインとなりました。

広報とうやこは、町から町民の皆さんに届ける「手紙」として、今後も様々なニュースや情報をお届けします。ぜひご愛読ください。



広報とうやこの2022年10月号

広報のウラ側

広報とうやこは、職員が取材から編集作業まで一貫して行います。制作の裏側を紹介します。

1. 取材

広報担当職員が町内のイベントなどに出向き、町民の声を聞き取ったり、その場の様子を撮影します。広報発行の柱となる最も重要な作業です。



3. 校正

広報以外の職員も加わり、誤字はもちろん言い回しの違和感などがないか綿密にチェック。校正用の「ゲラ」が訂正の指摘だらけになります。



2. 制作

DTP用のPCソフトを使い、取材内容を原稿に起こします。各課から寄せられた原稿も合わせ、編集用ソフトを使って記事のレイアウトを考えます。



4. 校了

印刷会社に原稿データを送信し、最終ゲラをチェックし終えたら校了。翌月の9日前後に役場に納品され、翌日以降に自治会を通じて皆さんのお手元に届きます。



広報とうやこで振り返る

「あのころ」の洞爺湖町

▼29号(2008年8月)

町にとって歴史的な出来事となった北海道洞爺湖サミットを特集。各国の要人やファーストレディーが町民と交流する様子を捉えた写真を多数掲載し、会場の雰囲気も伝えました。次月号でもサミット関連の記事を見開きで掲載しており、当時の町の盛り上がりが見えてきます。



▼43号(2009年10月)

洞爺湖有珠山ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟決定を受け、それまでの経緯や決定の反響を掲載。記事では、活火山と人が共生している世界でも例がない地域と紹介されており、現在でもこの特徴を活かしたまちづくりや観光振興策が進められています。



▼53号(2010年8月)

洞爺湖温泉誕生100年記念イベントの写真特集を掲載。町のヒーロー「トウヤマ」(とんぼ)と登別温泉の「湯鬼神(ゆきじん)」が共演した貴重(?)な一枚が見られます。表紙は、湖畔で行われたマイムタイム。ギネス掲載を目指して6800人以上の参加が呼び掛けられました。



▼121号(2016年4月)

洞爺湖町の誕生から10周年を迎えた3月27日、記念式典が開催。記事のメインの写真は、式典で合唱を披露した当時の小中学生約1000人です。同月をもって閉校となった洞爺高校、洞爺湖温泉中学校の卒業式の記事もあり、町の節目となった1か月の様子を伝えています。



300号を目指して

数え切れない程多くの町民の皆さんに協力していただき、広報とうやこは大きな節目を迎えることができました。この場を借りて感謝申し上げます。

広報とうや湖創刊号には、広報づくりは「役場と住民をつなぐかけ橋」とする当時の担当者の一文があります。

スマートフォン普及など情報を得る手段は創刊当時から激変しました。広報とうやこが今後もかけ橋となれるよう、求められる役割を常にみつめ直しながら300号を目指していきます。(企画防災課企画・広報グループ)

広報とうやこの感想、要望、情報提供をお寄せください。

■連絡先
企画防災課企画・広報グループ
0142-74-3004
kohotokei@town.toyako.hokkaido.jp

※広報とうやこは町のホームページからもご覧いただけます

令和3年度 決算の概要

まちの家計簿

令和3年度一般会計・特別会計(国民健康保険・公共下水道事業・介護保険・簡易水道事業・後期高齢者医療)、水道事業会計の決算が町議会で認定されました。

■問合せ 税務財政課財政グループ (☎74-3003)

令 和3年度も近年と同様に限られた財源を有効活用して事業を行いました。前年より決算額が減少した理由は、国の事業の特別定額給付金事業や新型コロナウイルス対策事業、アイヌ政策推進交付金事業が減少したためです。

実質公債費比率が減少した一方、繰入金(貯金の切り崩し)の増加のほか、公債費(借金)が多額で推移しているなど、町の財政は依然として厳しい状況となっています。

■町税 10億2577万円

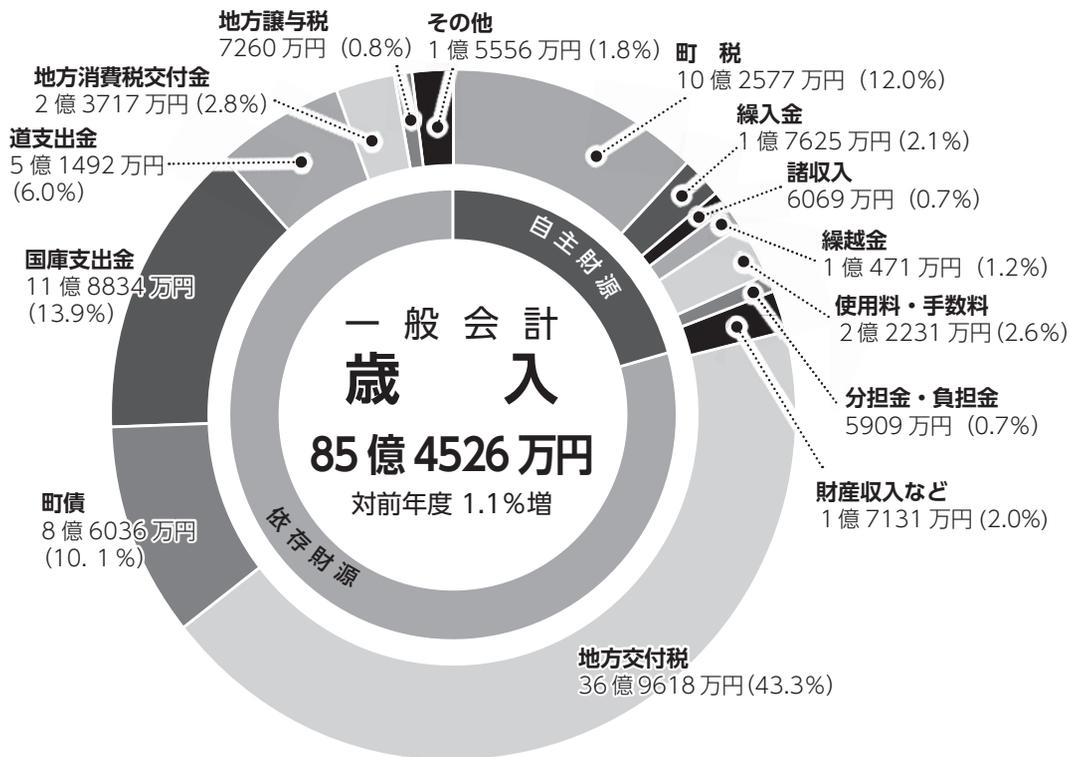
主な自主財源である町税は町民税が1.3%減、固定資産税が8.4%減、たばこ税が6.6%増、入湯税が2.7%増。町税全体では4.1%が主に新型コロナウイルスの影響により減少しました。

歳入全体に占める地方交付税の割合は令和3年度決算は43.3%で町税収入の12.0%を大きく上回り、町にとっては欠かせない財源です。

町税をはじめ町が独自に確保できる自主財源は、町全体の収入の21.3%で、残りの財源を国や道からの支出金などが占め、依存財源の割合が78.7%と高くなっています。

■町債残高 87億5906万円

令和3年度一般会計では主に施設整備に要する費用をまかなうため、8億6036万円の町債を借入れました。町債の償還額は9億370万円で町債残高は令和2年度末の87億5217万円から689万円増加し、令和3年度末で87億5906万円となりました。



収支の状況

歳入(町に入ったお金) 85億4526万円 - 歳出(町が使ったお金) 83億3362万円 = 2億1164万円

次年度に必要なお金を引いて…

1億9764万円
が繰越金となります





町の財政指標

▶ **経常収支比率は 87.6 %** (前年度比6.8ポイント減)

※経常収支比率は、人件費など経常的に支出する経費に対し、経常的な収入がどの程度含まれているかを示すものです。



サラリーマンの給料に例えた場合

月給 30 万円 × 87.6%



26万2800円 が食費や家賃など毎月必要な生活費となります

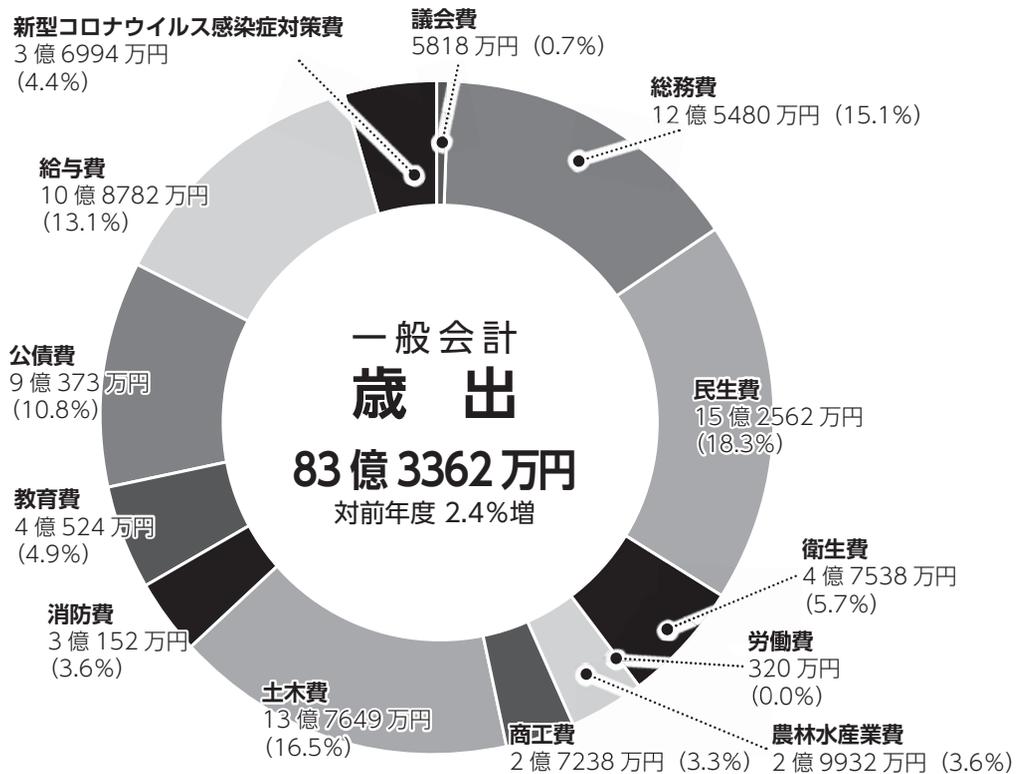
自由に使えるお金・・・**3万7200円**

町の経常収支比率は、全道の町村平均値 92.4% (令和2年度決算数値) を下回りましたが、さらなる経常経費の節減に努める必要があります。

▶ **実質公債費比率は 10.6 %** (前年度比 0.3 ポイント減)

実質公債費比率は、自治体の収入に対する借金返済額の割合を示す比率です。当町の実質公債費比率は 10.6% で、全道の市町村の平均値 7.0% (令和2年度公表値) を大きく上回っています。

数値が高い要因として有珠山災害復旧事業などに要した借入れが大きく影響していて、今後は新たな借入れを抑制し、借金を返済することで比率を減少していく必要があります。



町債 (借金) の残高を
町民一人当たりの負担に例えると…



約 107 万円
(前年度比 3 万円増)

※今年 4 月末住民基本台帳人口
8181 人として算定

将来世代の負担
軽減に努めてい
きます



特別会計

の状況



■国民健康保険特別会計

令和3年度の1年間の歳入12億4117万円から歳出12億3960万円を差引いた額は、157万円（実質収支）となり、令和4年度に繰り越しました。

■公共下水道事業特別会計

令和3年度の1年間の歳入9億4756万円から歳出9億4464万円を差引いた額は、292万円（実質収支）となり、令和4年度に繰り越しました。

■介護保険特別会計

令和3年度の1年間の歳入11億8248万円から歳出11億2592万円を差引いた額は、5656万円（実質収支）となり、令和4年度に繰り越しました。

■簡易水道事業特別会計

令和3年度の1年間の歳入1億3567万円から歳出1億3017万円を差引いた

額は、550万円（実質収支）となり、令和4年度に繰り越しました。

■後期高齢者医療特別会計

令和3年度の1年間の歳入1億7455万円から歳出1億6832万円を差引いた額は、623万円（実質収支）となり、令和4年度に繰り越しました。

（単位：万円、%）

区分	予算現額	歳入		歳出	
		決算額	収入率	決算額	執行率
国民健康保険特別会計	129,407	124,117	95.9	123,960	95.8
公共下水道事業特別会計	95,540	94,756	99.2	94,464	98.9
介護保険特別会計	116,901	118,248	101.2	112,592	96.3
簡易水道事業特別会計	13,500	13,567	100.5	13,017	96.4
後期高齢者医療特別会計	17,600	17,455	99.2	16,832	95.6

水道事業会計

の状況



収益的収支については、収入が2億3796万円（消費税込金額2億5627万円）、支出が2億3023万円（消費税込金額2億3719万円）で、当期純利益が773万円となりました。資本的収支については、収入が1億2653万円、支出

が1億9446万円となり、不足額6793万円は当該年度消費税や地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。



（単位：万円、%）

区分		予算現額	決算額	執行率
収益的収支	収入	25,744	25,627	99.5
	支出	25,744	23,719	92.1
資本的収支	収入	14,743	12,653	85.8
	支出	21,528	19,446	90.3

※予算現額と決算額は、消費税込みの金額です。

町有財産

の状況



土地	12,026,054㎡
（内訳）	
公の施設	2,349,137㎡
宅地	73,774㎡
山林	2,922,271㎡
保安林	5,485,741㎡
原野	912,194㎡
雑種地	195,121㎡
その他 （農地などの地目）	87,816㎡
建物	149,542㎡
有価証券	8655万円
出資金	2713万円
基金	38億3127万円

基金のうち歳入不足を補てんするために使用できる基金の残高は、総額で17億1711万円（前年度16億6788万円）、普通交付税の追加交付などにより減債基金などへの積立を行ったことで前年度比4923万円増加しました。

内訳は、財政調整基金12億5513万円、減債基金1億5035万円、備荒資金組合積立金のうち超過納付分3億1163万円です。

地方債年度末現在高

■一般会計

(単位：万円、%)

区分	令和3年度末残高	構成比
一般公共事業債	24,242	2.8
公営住宅建設事業債	131,659	15.0
災害復旧事業債	2,850	0.3
緊急防災・減災事業債	354	0.0
全国防災事業債	1,334	0.2
教育・福祉施設等整備事業債	4,226	0.5
一般単独事業債	331,306	37.8
過疎対策事業債	114,698	13.1
減税補てん債	969	0.1
臨時財政対策債	262,878	30.0
臨時補てん債特例分	1,390	0.2
合計	875,906	100.0

■公共下水道事業特別会計

(単位：万円、%)

区分	令和3年度末残高	構成比
下水道事業債(特環)	10,809	4.8
下水道事業債(公共)	96,443	43.1
資本費平準化債(公共)	115,536	51.6
減収対策事業債(公共)	700	0.3
公営企業適用債(公共)	480	0.2
合計	223,968	100.0

■簡易水道事業特別会計

(単位：万円、%)

区分	令和3年度末残高	構成比
簡易水道整備事業債	39,221	100.0
減収対策事業債	300	0.8
公営企業適用債	160	0.4
合計	39,681	100.0

■水道事業会計

(単位：万円、%)

区分	令和3年度末残高	構成比
水道事業債	101,428	100.0
合計	101,428	100.0

令和3年度
決算

健全化判断比率と資金不足比率の公表

■健全化判断比率

(単位：%)

区分	令和3年度比率	令和2年度比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	-	15.00	20.00
連結実質赤字比率	-	-	20.00	30.00
実質公債費比率	10.6	10.9	25.0	35.0
将来負担比率	30.9	42.1	350.0	-

※各比率の「-」は、赤字または資金不足がないことを表しています。

■資金不足比率

(単位：%)

会計名	令和3年度比率	令和2年度比率	経営健全化基準
水道事業会計	-	-	20.0
公共下水道事業特別会計	-	-	20.0
簡易水道事業特別会計	-	-	20.0

※各比率の「-」は、赤字または資金不足がないことを表しています。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第3条第1項及び第22条第1項に基づき、令和3年度決算により算定した健全化判断比率及び資金不足比率は、次のとおりです。算定の結果、実質公債費比

率は0.3ポイント減、将来負担比率は11.2ポイント減となりました。引き続き財政の健全化に向けて、町民の皆さんの理解と協力を得ながら進めていきます。

9/4 感染症予防に貢献 日機装が除菌機 100 台寄贈

産 業用ポンプや医療機器などを手掛ける日機装（東京）が、同社が製造・販売する空間除菌消臭装置「エアロピュア」100台を町に寄贈しました。執行役員の渡辺恭介氏が下道町長に目録を手渡し、「エアロピュアは新型コロナウイルスの感染拡大で反響が大きかった。感染予防に活用してください」と呼び掛けました。下道町長は「町民に安心して施設を利用してもらえるように活用します」と感謝しました。



目録を手渡す渡辺氏（右）と下道町長

9/2 縄文遺跡活用に意見交換 鈴木直道知事が来町

鈴 木直道知事が来町し、下道町長などと入江・高砂貝塚の活用などについて意見交換しました。鈴木知事が道内市町村を訪れて地域の実情を聞き取る「なのおみちカフェ」の一環。貝塚館であいさつした鈴木知事は「世界遺産決定の熱気を共有し、町と縄文遺跡の魅力を発信してください」と呼び掛けました。鈴木知事は、竪穴住居や貝層の展示なども視察し、世界遺産を活用したまちづくりを呼び掛けていました。



貝塚について説明を受ける鈴木知事（左から2人目）

9/9 発足 60 周年で地域貢献 北海道行政書士会室蘭支部が寄付

北 海道行政書士会室蘭支部が町に現金10万円を寄付しました。同支部は今年で発足60周年を迎え、地域への感謝を込めて西胆振3市3町に10万円ずつ寄付しています。甲田啓一支部長が下道町長に寄付金を手渡し「高い倫理観を持って職務に当たり、今後も地域住民の生活向上に貢献したいです」と話しました。下道町長は「町としても行政書士の活動を広めていきたいです」と話しました。



寄付金を手渡す甲田支部長（中）

9/6 大規模自然災害に備えて 洞爺中で1日防災学校

洞 爺中学校（西村雄一校長）の1日防災学校が行われました。全生徒が参加し、町の防災担当から災害の解説を受けた後、段ボールベッドの組立て方などを学びました。生徒たちは小型の段ボール箱6個を並べ、パーティションを立ててベッドを完成させました。実際に寝てみると「思ったより寝心地が良い」などの感想が聞かれ「今日教わったことを意識して防災に活かしたいです」と話していました。



段ボールベッドの寝心地を確認する生徒

9/15

120年余の伝統の舞を継承 月浦獅子舞を奉納

町の無形文化財に指定されている「月浦獅子舞」が奉納されました。月浦獅子舞は、香川県からの入植者が月浦八幡神社を建立した1900年から始まったとされています。以降、9月14、15日のいずれかに毎年奉納され、120年以上の歴史を重ねてきました。

今回はコロナ禍の影響で3年ぶりに一般公開。写真愛好家がカメラを向ける中、威勢の良い獅子舞と稚児の鼓の音が地域住民を楽しませました。



120年以上の歴史をつないだ月浦獅子舞

9/9

音楽やダンスで練習の成果を披露 虻田中が学校祭開催

虻田中学校（瀧澤義守校長）の学校祭が行われました。「爽々あふれる想い はじける個性々」をテーマに掲げ、吹奏楽部のコンサートで幕開け。人気のポップスやアニメ曲を演奏し、生徒や保護者が見守る会場を盛り上げました。

ダンスでは、チームごとに息の合った動きを見せて練習の成果を発揮しました。他にも自由発表が行われ、個性的なパフォーマンスで観客の注目を集めていました。



息の合った演奏を聞かせる吹奏楽部

9/22

高校生が洞爺湖の魅力解説 虻田高と洞爺湖温泉小が観光ガイド体験

虻田高校（千葉佳貴校長）の観光ガイド体験が行われました。

案内を受けたのは、中島へ遠足に行く洞爺湖温泉小学校の児童たち。高校生は、授業で作成したイラスト入りの資料を使い、洞爺湖の成り立ちなどを説明しました。

小学生は、説明で分からなかったところをガイドに尋ねながら、慣れ親しんだ洞爺湖の歴史を学んでいました。



児童に洞爺湖の成り立ちを解説する虻田高校の生徒

9/21

洞爺湖町の環境を学ぶ JICA青年研修生が研修会

JICA（国際協力機構）の青年研修生が、町を訪れて洞爺湖や有珠山などの自然環境、町の産業について学びました。

JICAが実施している青年研修の一環で、南アフリカやジャマイカ、モーリシヤス諸島などから10人が来町しました。役場では、担当職員が自然保護の取り組みのほか、地熱発電やごみ削減など環境に配慮した事業について説明し、研修生は熱心に聞き入っていました。



町の環境などについて学ぶJICAの研修生

お知らせ information

暮らし

国民年金から 納めた国民年金保険料は全額 が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は所得税法および地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、令和4年1月から令和4年12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分の保険料や追納された保険料も含ま

れます。自分の保険料だけでなく、家族(配偶者や子など)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

本年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、令和4年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された人には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付される予定ですので、申告書提出のときには必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

令和4年10月1日から12月31日までの間に、国民年金保険料を納められた人には、翌年の2月上旬に送付される予定です。

■問合せ 室蘭年金事務所
(お客様相談室 ☎ 0143-

50-1004) / 住民課 住
民・戸籍年金グループ (☎ 74
13002)

高齢者の電話勧誘販売 による消費者被害

高齢者は、「お金」「健康」「孤独」の3つの大きな不安を持っていると言われています。

悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあり、親切にして信用させ、年金や貯蓄など

大切な財産を狙っています。高齢者は在宅時間が長いたに遭いやすく、特に令和3年度からは海産物の電話勧誘販売・送り付けトラブルに関する相談が急増、約5千件と例年の2倍近く増えています。

手口としては「コロナ禍で収入が減って困っている」などと消費者の親切心や同情心につけ込み、断りづらい状況に陥れたり、「以前購入してもらったことがある」などと断れないように執拗に勧誘してきます。

購入するよう迫られても、

情に訴えてくる、話の内容に覚えがない、おかしい点がある、連絡先を教えてください、勧誘が強引など、少しでも不審な点があった場合は、きっぱりと断りましょう。

購入を承諾してしまっても特定商取引法に定める書面を受け取った日から数えて8日以内であれば、書面又はメールなどによりクーリングオフを行うことが可能です。

購入を承諾していないにもかかわらず、一方的に商品を送り付けられているケースが多くみられますが、この場合、お金を支払う義務は生じませんので、商品は直ちに処分しましょう。事業者から金銭の支払いを要求されても、応じないようにしましょう。

※出典：(独) 国民生活センター 7月14日公表、9月20日更新

■問合せ 産業振興課 水産・商工グループ (☎ 74-3005)

「暮らしの便利帳」を
発行します

2t~4tトラックドライバー募集

- 勤務地 2t車 倶知安~共和町内の配送
4t車 倶知安~倶知安町内・近郊への配送
4t車 石狩~札幌市内・近郊への配送
未経験者大歓迎!
- ※電話連絡のうえ、履歴書(写真貼付)を持参ください。
- 連絡先 株式会社 貴商(とうしょう)
洞爺湖町青葉町 13番地
☎ 080-5728-0108 山口

あなたの
悩みに

すべての相談の相談料が
無料です。

相談予約
ダイヤル

0143-47-8373
平日 10:00~16:00 (12:00~13:00を除く)

コタエを
出します

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

お知らせ

洞爺湖町では、官民協働事業として町民生活に役立つ情報を掲載した「暮らしの便利帳」を作成し、町内全世帯と転入者へ無料配布する予定です。暮らしの便利帳は、各種手続きの案内など生活に密着した内容で、保存用として活用できる総合情報誌です。

事業者の皆さんには、企業活動の広告媒体としてお役立ただくことで、地域経済の活性化に寄与するものと期待されます。広告掲載を希望する事業者の皆さんは、ぜひこの機会にお申し込みください(広告の募集は11月下旬ごろまでです)。

問合せ ①暮らしの便利帳について 企画防災課 企画・広報グループ(☎74-3004) ②広告の申込み・問合せについて (株)サイネックス(☎011-737-17167)

運動期間 11月13日(日)～22日(火)の10日間

伊達警察署から
冬の交通安全運動実施

重点運動

- ・子ども、高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
- ・スリップ事故防止と全席シートベルト着用
- ・飲酒運転の根絶

●運転免許更新講習

更新講習は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、完全予約制となっております。日程を確認し、早めの更新をお願いします。

問合せ 伊達警察署(☎22-10110)

行政



公共交通意見交換会を開催します

地域で運行されているバスやタクシーなどの公共交通では、運転手の不足や収支の悪化などで維持をしていくことが厳しい状況となっております。洞爺湖町でも限られた交通資源の中で、公共交通の運行を維持できる交通体系としていくため見直しなどを検討しています。

見直し案などに関する意見交換会を開催しますので、ぜひ、ご参加ください。

詳しい内容は、11月の各戸配布の町のホームページでご確認ください。

問合せ 企画防災課 企画・広報グループ(☎74-3004)

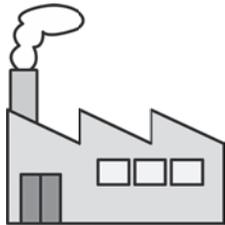
メルトタワー21の排ガス(煙突)測定結果

ダイオキシン類測定結果(2号炉)は、「ダイオキシン類対策特別措置法」による排出基準値(0.1ナノグラム)を下回っています。

測定日 令和4年7月28日

測定結果 0.0028ナノグラム(ナノグラムは10億分の1グラム)

詳細 西いぶり広域連合(☎0143-59-0705)



国民健康保険健康優良家庭表彰

洞爺湖町に在住し国民健康保険に加入している世帯で、保険税を完納し、まったく病院にかからなかった健康優良家庭に贈られます。これからも元気で健やかに過ごしてください。

- 18年 ▷宮下洋一さん
- 17年 ▷賀上敏洋さん
- 14年 ▷武川春代さん
- 10年 ▷大平かほるさん▷打田正幸さん
- 9年 ▷関村美保子さん▷和田泰光さん
- 6年 ▷野坂とし子さん▷高橋かねよさん▷佐藤実さん▷松岡春夫さん
- 5年 ▷森幸男さん▷二ノ宮仁男さん
- 4年 ▷高瀬健二さん▷大友靖子さん▷大黒武彦さん▷三上昭裕さん
- 3年 ▷今村秀樹さん▷高橋雅之さん▷矢野憲康さん▷篠原利彦さん▷新保勝志さん
- 2年 ▷磯野憲子さん▷村上博明さん▷毛利トヨさん▷長谷川雅志さん▷吉田実さん▷高橋榮三郎さん▷糟川牧子さん▷菅原誠さん▷館洞勝雄さん▷杉上義弘さん▷秋山吉一郎さん▷秋田光一郎さん▷松村司さん
- ▷齊藤栄子さん▷蒔苗弘さん▷I D EWA GEDE AGUNG A NGGAPUTRAさん▷大場慎也さん
- 1年 ▷高谷隆介さん▷田中利一さん▷田中豊さん▷堤裕志さん▷末部禅三さん▷阿部宏一さん▷佐々木晴彦さん▷原田勝美さん▷宮崎洋志さん▷田所政志さん▷佐々木勝敏さん▷白川晋策さん▷福島豪さん▷及川明子さん▷小山幸子さん▷池田和子さん▷関信夫さん▷佐藤崇さん▷影浦美佐子さん▷石川博さん▷竹原正信さん▷秋間直美さん▷田代潤さん▷ラムセイ真帆さん▷中村和雄さん▷堤博之さん▷佐藤暢久さん▷笠見忠仁さん▷佐藤正明さん▷前田勇太さん▷田中館伊織さん▷軸丸和崇さん

募 集



歳末たすけあい募金 へのお願ひ

赤い羽根共同募金運動の一環として、歳末たすけあい募金が12月1日より始まりま
す。寄せられた募金は、歳末見舞金事業として、年末を迎えるにあたり、生活に支援を必要とする人へ民生委員の協力で届けられます。

歳末見舞金贈呈には申請が必要で
す。詳細はお問い合わせください。この募金運動の趣旨にご理解とご協力をいただきますよう
しくお願いします。

■募金運動期間 12月1日(木)～12月31日(土)まで
■見舞金申請期限 11月18日(金)まで

■問合せ 洞爺湖町共同募金委員会
本所(☎76-4363) 支所(☎82-5185)

自衛官募集



公共職業訓練生募集

ハローワークに求職登録している人で、再就職に向けて資格取得やスキルアップを目指す人を対象に職業訓練の募集を行います。

訓練科名	定員	募集期間	訓練期間	実施場所
OAビジネス科③ テキスト代 約15,000円	11	11月21日(月)まで	12月9日(金)～ 令和5年3月8日(水)	登別職業訓練協会 登別市青葉町42-13 ☎0143-85-1450
情報システム科③ テキスト代 約10,000円	19	12月2日(金)まで	12月20日(火)～ 令和5年3月17日(金)	登別職業訓練協会 登別市青葉町42-13 ☎0143-85-1450
OAビジネス科③ テキスト代 約4,000円	15	11月15日(火)～ 12月14日(水)	令和5年1月5日(木)～ 3月31日(金)	NPO法人くるくるネット 室蘭市知利別町2-22-31 ☎0143-48-9133
■問合せ 北海道立室蘭高等技術専門学院 能力開発総合センター (☎0143-44-7820)				

自衛官候補生、学生各種目を募集しています。
■募集種目 ①第4回自衛官候補生②第5回自衛官候補生③高等工科学校生徒
■受験資格 ①②18歳以上33歳未満の男女③15歳以上17歳未満の男子
■受付期間 ①11月11日(金)まで②12月9日(金)まで③令和5年1月6日(金)まで

■試験期日 ①11月27日(日)、28日(月)のいずれか②12月17日(土)、18日(日)のいずれか③令和5年1月14日(土)、15日(日)のいずれか1日
■問合せ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所(☎0143-44-9533)

防災とうやこ

No.20 119番の日

消防庁では、消防に対する正しい理解と認識を深めるとともに、防災意識の高揚、地域全体の防災体制の確立を図ることを目的に、昭和62年から毎年11月9日を「119番の日」としています。

119番の由来は、大正15年(1926年)、当時は電話がダイヤル式のため、消防への通報はダイヤル時間が短い「112番」にしていたが、かけ間違いが多

かったため、昭和2年に「119番」に変更されました。119番通報は消火活動や救急・救助活動を開始するための重要なもので、1秒でも早く開始するためには、正確な情報を正しく伝えることが必要です。

今号では119番通報のポイントについてご紹介します。

1. 通報者の安全を確保する

必ず自身の安全を第一に考え、安全な場所に移動してから通報しましょう。

2. 火災か救急を伝える

119番通報すると「火災ですか。救急ですか」と聞かれます。

火災と救急では、出動する車両も変わりますので、落ち着いてはっきりと伝えましょう。

3. 住所を伝える

何丁目何番などできるだけ正しく伝えましょう。もし、住所がわからない場合は、「〇〇スーパーの〇〇側です」と目標物と方角を伝えましょう。

4. 火事・事故の状況を伝える

何が燃えているのか、負傷者はいるのか、閉じ込められている人はいるのか、逃げ遅れはいるのかなど、現場の状況を正しく伝えましょう。

5. 通報者の氏名、連絡先を伝える

現場の状況を確認するため、消防から電話をする場合があります。自分の氏名と電話番号を伝えましょう。

119番



相談



「行政に関わるくらしの無料相談会」開催

「くらしの無料相談」出前相談実施

担当後藤) / 住民課住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)

会・友人など)

■出前場所 洞爺湖町内

■相談会場 会場の手配・準備などは申し込んだグループで行ってください。

■相談時間 10時~18時の間の2時間程度(曜日は相談に応じません)

■相談費用 無料

■申込受付時間 9時~17時

■問合せ・申込み 北海道庁 行政書士会室蘭支部(☎76-3538 / 090-2690-0529 担当後藤)

相談手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。
事前の予約は不要です。
■日時 11月19日(土)、12月17日(土) 9時30分~12時

北海道行政書士会室蘭支部では、「いつでも、だれでも、どこでも」をモットーに出前相談を行います。要望があれば、会員の皆さんのもとへ出向きます。相談の内容は、相続・遺言・贈与・任意後見・各種書類作成など自由です。

■場所 赤川集会所
■問合せ 北海道行政書士会室蘭支部(☎76-3538)

■対象者 町内の5~10人程度のグループ(自治会・老人

心からおくやみ 申し上げます

故野呂弘明さん
■9月17日死去 ■85歳 ■遺族は幸子さん ■虻4区

故泰地玲子さん
■9月24日死去 ■84歳 ■遺族は勝一さん ■虻2区

故高丸ふりさん
■9月25日死去 ■97歳 ■遺族は敏男さん ■入3区

故阿部綾子さん
■10月7日死去 ■84歳 ■遺族は阿部洋子さん ■虻4区

故大西秀雄さん
■10月10日死去 ■105歳 ■遺族は正夫さん ■成香

故小林ゆき子さん
■10月7日死去 ■92歳 ■遺族は茂美さん ■虻4区

9月20日から10月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。
必ず2日前の17時まで事前に予約してください。定員(3人)になり次第締め切ります。

■日時 ①11月17日(木) ②12月1日(木) 13時30分~15時

■場所 ①洞爺湖町役場 ②観光情報センター

■担当 ①池田翔一弁護士(池田翔一法律事務所) ②高村真人弁護士(むろらん法律事務所)

■問合せ 住民課住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)

寄付



善意のご寄付ありがとうございます。

●社会福祉協議会

▽匿名は20万円

△寄付物品▽

▽佐々木洋子さん(虻5区)

▽高田生子さん(虻6区)

▽下妻末乃さん(温3区)

▽竹田幸子さん(温4区)

▽坂井千枝さん(温3区)

▽後藤保子さん(入4区)

▽坂上昭郎さん(入4区)

▽虻田郵便局

▽洞爺湖汽船(株)

▽中島・湖の森博物館

▽高橋石油

▽友遊クラブ

わたしのうた

あぶた俳句会 10月定例会

天気予報はずれ始まる運動会

小笠原勇

髪さやと切りて卒寿の冬支度

矢野知子

鼻まがり故郷のほひ日差しゆく

千葉征子

掬ひあぐ新米仄と陽のほひ

佐藤美風

みんなで守ろう 洞爺湖町の景観 (第5回)

■問合せ 建設課管理・土木・都市計画グループ(☎74-3007)

前回は入江・高砂貝塚景観形成重点区域について掲載しましたが、第5回目は沿道景観形成重点区域についてどのような行為が届出の対象となるのか、また、どのような基準があるのかを説明します。

1. 沿道景観形成重点区域(重点区域)

洞爺湖町と札幌方面をつなぐ国道230号は多くの観光客が通過する道路であり、シーニックバイウェイ(※1)のルートに指定されるなど、沿道の景観は洞爺湖町を印象付ける重要なものです。

国道230号は、観光客のほか町内外の多くの人々にとっても利便性が高い道路です。そのため、沿道に看板や建物が建設されることが想定されます。土地利用によっては、沿道に広がる田園風景や羊蹄山、洞爺湖への眺めなどが阻害され

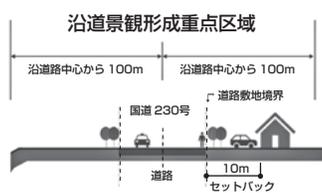
2. 沿道景観形成重点区域の景観づくりのポイント

- ・沿道の建築物の規模・形状、色彩、壁面後退などの規制誘導
- ・沿道の看板(屋外広告物)の設置規制などのルールづくり
- ・道路と建物の間には緩衝帯を設けるなど、建物が周辺景観と調和する景観づくり

沿道景観形成重点区域図



沿道景観形成重点区域の境界



3. 沿道景観形成重点区域の届出対象行為

・一定規模以上の建物や工作物などを建築する場合は、洞爺湖町景観条例、景観計画により町への届出が必要になります。ここではその一部をご紹介します。

行為の種類		届出対象行為
建築物	新築または移転	高さが10mまたは延べ面積が1000㎡を超えるもの
	増築または改築	延べ面積2000㎡を超えるもの。 ※増改築前の規模が既に2000㎡を超えている、増改築する床面積の合計が10㎡以下の場合には対象外(一般区域と同様)
	外観を変更する修繕、模様替、色彩の変更	高さが13mまたは延べ面積が2000㎡を超えるもので、いずれかの立面の鉛直投影面積1/2を超える外観修繕、模様替、色彩の変更を行うもの(一般区域と同様)
工作物	新設または移転	高さが5mを超えるもの(一般区域と同様)
	物見塔	高さ13mを超えるもの ※建物と一体となって設置される場合は、工作物の高さ5mかつ地盤面からの工作物の上端までの高さが13mを超えるもの(一般区域と同様)

※届出対象行為、景観形成基準について詳しい内容を知りたい方は町ホームページに洞爺湖町景観計画を掲載していますので、そちらをご覧ください。

http://www.town.toyako.hokkaido.jp/person_guide/construction/con002/p013/

今回はここまでです。次回は、洞爺湖岸景観形成重点区域について詳しく解説します。

ることが考えられます。

洞爺湖町を代表する重要な景観を保全するため、国道230号沿道を「沿道景観形成重点区域」として定めています。

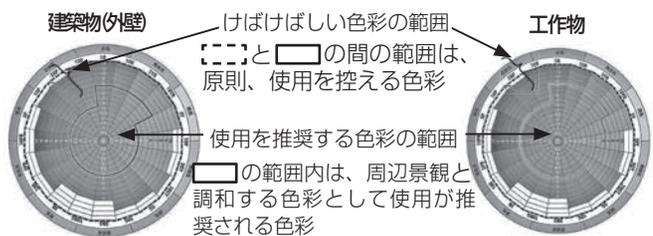
(※1)シーニックバイウェイとは、景観・シーン(Scene)の形容詞シーニックと、わき道・より道を意味するバイウェイを組み合わせた言葉で、地域と行政が連携し、景観や自然環境に配慮し、地域の魅力を道でつなぎながら個性的な地域、美しい環境づくりを目指す施策です。

4. 沿道景観形成重点区域の景観形成基準

・建物や工作物などに色や高さなどの基準を定めており、この基準を守るようお願いしています。ここではその一部をご紹介します。

沿道景観形成重点区域の景観形成基準	
位置・配置	<p>地域の特性や周辺景観との調和に配慮した位置・配置とすること。</p> <p>羊蹄山、昆布岳、ニセコ連峰・尻別岳、洞爺湖、田園風景などへの良好な景観が見渡せる眺望点から、その眺望を妨げない位置および規模とすること。</p> <p>建築物、工作物の高さは、原則として10mを超えないようにすること。</p> <p>やむを得ない事情により基準値を超える場合は、景観への影響を軽減させるため、必要な措置を行うこと。</p> <p>自然の地形をできる限り活かすようにすること。道路などの公共空間に面する壁面位置は、敷地境界から10m以上後退し、開放感のある道路空間を創出すること。</p> <p>隣地境界からできる限り離し、隣地相互においてゆとりある空間を確保すること。</p>
色彩の範囲	<p>建築物の外観にはけげばけしい色彩は用いず、周辺景観と調和する色彩をもちいること。建築物等本体のいずれかの立面(建築物の1つの面における鉛直投影面積)で当該立面の1/5を超えないこと。</p> <p>(外壁)【けげばけしい色彩の範囲】 明度：7を超えるもの 彩度：R(赤) YR(黄赤) 系は7を超えるもの Y(黄)系、GY(黄緑)、G(緑)、BG(青緑)、B(青)、PB(青紫)、P(紫)、RP(赤紫)は3を超えるもの</p> <p>(屋根)【けげばけしい色彩の範囲】 明度：5を超えるもの 周辺の良好な自然環境を阻害しない色相、色調とすること。</p>

■沿道景観形成重点区域における「けげばけしい色彩」の範囲(マンセル値による) ※カラー版のグラフは町ホームページをご確認ください



歯周病を 予防しましょう！

歯周病は、ギネスブックで「世界で最も一般に蔓延している感染症」といわれ、お口の中で歯周病菌が増えて起こる病気です。私たちのお口の中には歯にこびりつく歯垢（プラーク）の1mg中に10億もの細菌が住みついているといわれています。歯垢の中で歯

周病菌が増え続け、炎症を起こして歯を支える組織を破壊していきます。

永久歯を失う原因の第1位は歯周病といわれ、働き盛りの40代から年齢が上がるごとに高くなっていきます。

歯周病とさまざまな病気

歯周病は、初期は痛みなどの自覚症状はありませんが、歯周ポケットが深くなり進行して初めてお口のトラブルに気付く場合が多くなっています。

歯周病の怖さは、歯を失うリスクが高いだけではなく、さまざまな病気に影響してきていることが

わかっています。例えば、糖尿病、心臓病、骨粗しょう症、肥満、脳梗塞、認知症、誤嚥性肺炎、関節リウマチ、低体重児出産や早産が起こりやすくなるなどといった報告があります。

「フレイル」「オーラルフレイル」を知っていますか？

フレイルとは、年をとって体や心の働き、社会的なつながりが弱くなった状態のことをいいます。

生活の質を落とすだけではなく、全身にさまざまな影響があるとされ、元の元気な状態に戻るには、早期に気づき、対策を行うことが重要です。

オーラルフレイルとは、「オーラル」と「フレイル」からなる造語です。お口に関するさまざまな衰えが

軽視されないように、お口の機能低下、食べる機能の障がい、さらには心身の機能低下にまでつながる負の連鎖に警鐘を鳴らした概念です。日常生活の中でオーラルフレイルに気付くことは難しいと言われていますが、「ブクブクうがい」や「パタカラの発声」をすることで対策をすることができます。



歯の健康のセルフチェック

- ・ 歯ぐきに赤く腫れた部分がある
- ・ 口臭が何となく気になる
- ・ 歯ぐきがやせてきた
- ・ 歯と歯の間に物が詰まりやすい
- ・ 歯を磨いた後、歯ブラシに血が付いたり、すすいだ水に血が混じることがある
- ・ 歯と歯の間の歯ぐきが、鋭角的な三角ではなく、おむすび形になっている部分がある
- ・ 時々、歯が浮いたような感じがする

- ・ 指で触ってみて少しぐらつく歯がある
- ・ 歯ぐきから膿（うみ）が出たことがある

～判断基準～

- ▶ チェックが1～2個
歯周病の可能性がります。歯磨きの仕方を見直し、歯科医院で診てもらいましょう。
- ▶ チェックが3～5個
初期あるいは中等度歯周炎以上に歯周病が進行しているおそれがあります。早めに歯科医師に相談しましょう。

おとなの歯科検診のご案内

■対象者

洞爺湖町に住民登録されている満40・50・60・70・75・80歳の人（前年度に記載の年齢に達した人）。※対象者には、5月にクーポン券を送付しています。（クーポン券の有効期限は令和5年2月28日（火）までです）

■検診内容 問診、歯科医師による歯科検査、結果説明

■検診料金 500円（生活保護世帯の人は、生活保護世帯証明書を持参すると無料）

■受診方法

事前予約制です。受診を希望する歯科医院へ電話で予約してください。

■クーポン券を使用して受診できる歯科医療機関

歯科医療機関	電話番号	住所
伊藤歯科医院	76-4809	旭町9-19
友愛会歯科医院	76-4501	高砂町32-52-2
千種歯科医院	74-2222	栄町60-9
洞爺協会病院	74-2555	高砂町126

問合せ 健康福祉センターさわやか（☎76-4006）



しごとをとりかえただんなさん

童話館出版

つつがなく暮らしていたお百姓の若夫婦。ある日、だんなさんは自分の畑仕事がおかみさんの家での仕事より大変だと言い出し、仕事を取り替えます。「こんな仕事、簡単なものだ」と鼻歌まじりのだんなさんでしたが…。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100(あぶた読書の家))

[時間] 9時～17時 [休館日] 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

あぶた読書の家

▲一般▼私解説(瀬戸内寂聴)▼風に訊け 空也十番

勝負(七)(佐伯泰英)▼鹿の系譜(堂場瞬二)▼墜落(真山仁)▼道(白石一文)▼任侠

楽団(今野敏)▼磯貝探偵事務所)からの御挨拶(小路幸也)▼蒼い水の女(柴田哲孝)▼特許やぶりの女王(南原詠)▼Seven Storio

Seven Storio 星が流れた夜の車窓から(恩田陸)▼ミカエルの鼓動(柚月裕子)▼赤と青のエスキース(青山美智子)▼

名探偵に甘美なる死を(方丈貴恵)▼狂う潮 新・酔いどれ小籐次(二十三)(佐伯泰英)▼浮世小路の姉妹(佐伯泰英)▼至高のレンジ飯(リュウジ)▼ちいさなフェミニスト宣言(デルフィーヌ・ポーヴォワ)▼たつきママの作りおき神副菜(奥田和美)▼

LGBTとハラスメント(神谷悠二)▼男性の育休(小室淑恵)

▲児童書▼とんとんとん

は

のこもりうた(いもとようこ)▼じゃない!(チョーヒカル)▼ぼくだけのこと(森絵都)

■洞爺総合センター図書室

▲一般▼マスカレード・ゲーム(東野圭吾)▼ひとり

でカラカサさしてゆく(江國香織)▼月とコーヒー(吉田篤弘)

▲児童書▼世界を、こんなふうに見てごらん(日高敏隆)▼みたらみられた(たけがみたえ)▼ぱったんして(松田奈那子)▼あ・さ・ご・は・ん!(武田美穂)▼いけよし!花咲中学華道部(結来月ひろ

は)

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

絵本の玉手箱 11月のおはなし会

■日時 ①11月14日(月)、28日(月)10時～11時30分、11月17日(木)14時30分～15時30分②11月18日(金)14時～15時30分

■場所 ①あぶた母と子の館②あぶた読書の家

■問合せ 佐藤(☎ 76-2487)

ピノキオの会 読み聞かせ

■日時 11月14日(月)14時30分～

■場所 あぶた読書の家

■問合せ 松本(☎ 76-2613)

地域おこし協力隊



通信

vol.54

今月の
リポーター
折原英明さん



地域おこし協力隊の折原です。秋の気配も深まり、もう少しで冬が訪れそうな気配がしています。

少し前になりますが、8月に札幌ドームで開催された「大ほっかいどう祭」というイベントのお手伝いに行ってきました。

道内市町村のPRに加え、飲食販売や特産品販売などを行うSTV主催のイベントで、たくさんの方でにぎわいました。

僕は飲食ブースにて「とうやマルシェ」で販売している「ジオバスター」の調理を担当しました。初日はなんと150食を完売!2日目も80食があつという間に完売する人気ぶりでした。

調理はとても大変でしたが、たくさんのお客様に「おいしかったです」と言っ

ただけのがうれしかったです。

他にもとうや湖和牛の串焼きやスムーズなど販売し、洞爺湖町のPRにもつながったと思います。

合わせて、地域おこし協力隊ではSNSで情報発信をしています。最近ほ洞爺湖町内で新規オープンした事業所の取材に伺ったり、地域のお祭りやイベントなど実際現地に行っ体験したことなどを発信しています。

これから冬イベントも開催されると思いますので、町内外に情報発信をしたいと思

います。

です。



好評を博した串焼き

あぶた福祉会

第72回

いちばんぼし

野外焼肉

デイセンターいちばんぼし
で7月16日、夏の行事の野外
焼肉を実施しました。当日は
雨のため車庫で肉を焼いて室
内で食べました。焼肉、焼き
そば、焼きとうきび、アイス
クリームを用意し、おかわり
をする利用者もいて「お腹
いっぱい食べた」と満足そう
でした。特に焼きそばは好評
で、うれしそうな顔をたくさ
ん見れました。



利用者を楽しむ料理

今回の行事は、レクリエー
ションを少なくして自由時間
を設け、しゃぼん玉や野球、
バドミントン、バレーボール
を楽しみました。食事後は雨
も上がってお日様が少し顔を
出してくれ、外でしゃぼん玉
もできました。小さなしゃぼ
ん玉をたくさん作って飛ばす
と、利用者は空高くまで飛ん
で消えるまで見ていたり、大
きなしゃぼん玉を作ったり、
しゃぼん玉ができずにしゃぼ
ん液でびしょびしょになって
しまったりと、様々な方法で
遊んでいました。

屋内では、バドミントンや
バレーボール、野球を楽しみ、
笑い声があちこちから聞こえ
ました。職員と利用者が一緒
に体を動かして汗をかき、息
が切れるくらい夢中になって
気分転換になりました。

最後は、恒例の「いちばん
ぼしビンゴ」を楽しみ、豪華
景品をゲット出来るよう祈り

ながらビンゴカードとら
めっこ。なかなかビンゴの声
が聞こえず「あと一つ！お願
いします」と手を合わせる人
もいました。ビンゴの数字が
できると大きな声で「ビン
ゴ！」とカードを上げ、うれ
しそうな表情で景品を選んで
いました。

会場の準備は緑化班のメン
バーも手伝ってくれ、焼き台
やテーブル、いすを設置して
います。テーブルの配置も密
にならないように広く、十分
な間隔を取りました。
食事のメニューはジンギス
カンをメインに、焼きそば、
焼き鳥とおにぎりが付き、ボ
リューム感たっぷりの内容と
なっています。皆さん年々小
食になっているので、量より
も種類を増やすなど工夫をし
ています。

あすなる野外焼肉

終始笑顔が絶えず、閉会式
も利用者の元気なあいさつで
締めました。ケガや体調不良
なく無事に終わることがで
き、もう次の行事を楽しみに
しているようです。

デイセンターあすなるの緑
化敷地内で8月20日、野外焼
肉を実施しました。緑化班、
製パン班合同の行事なのでみ
んな楽しみにしていました。
あいにくの雨でしたがハウス
内は適度な風が通り、過ごし
やすかったです。

シュトーレンの 販売が始まります

シュトーレンの
販売が始まります
デイセンターあすなるで11
月下旬より「シュトーレン」
の販売を開始します。数量限
定ですので無くなり次第終了
となります。あすなるのシュ
トーレンは、地場産のルバー
ブを自家製ドライフルーツに
加工して入れていることが特
徴となっており、他にはない
一品となっています。地方発
送もできますので、大切な人
への贈り物にも最適です。ク
リスマス時期にしか味わえな
い「あすなるオリジナルシュ
トーレン」をぜひご賞味下さ
い。

■問い合わせ・予約 デイ
センターあすなる ☎74-
3988



毎年好評のシュトーレン

世界へ発信!

北の縄文だより

vol.6



JOMON JAPAN

～みんなの知らない「JOMON World」～

社会教育課社会教育・文化財グループ (☎ 74-3010)

～縄文人の食卓～

入江・高砂貝塚は、噴火湾を見下ろす高台にあります。現在は、ホタテやカレイなどの海産物が名産となっていますが、縄文時代はどうだったのでしょうか。

貝塚を詳しく分析すると、どのようなものが食卓に並んだのかが見えてきます。また、実は、ヒトの骨を調

べることによって、何を多く食べていたのかを知ることができます。あらゆる分析の結果、入江貝塚と高砂貝塚の縄文人たちは、海産物を多く食べていたことがわかりました。

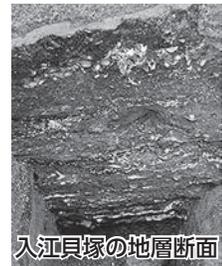
■貝塚からわかること

「貝塚」は、縄文人が食べた貝や動物の骨などを決まった場所に集めたものです。

長い年月をかけて繰り返し集められた結果、厚く積もった貝塚ができました。貝塚の層を上から丁寧に調べると、見つかったものを時代順に並べることができ

ます。

つまり、貝塚からは食べていたものの移り変わりや、当時の環境を知ることができます。



入江貝塚の地層断面

■縄文人の食卓

貝塚からは、ニシンやカレイ、マグロなどの魚類、イルカやオットセイ、トドなどのほ乳類の骨が見つかることから、豊富な海の幸をたくさん利用していたことがわかります。スズキやボラなど、今では噴火湾に生息していない魚の骨も見つかりました。これらの骨は、貝塚の下の層から見つかったので、貝塚が作られ始めた縄文時代前期（約5千年前）は、今よりも少し暖かかったと想像されます。

他にも、エゾシカ、キタキツネ、エゾタヌキ、ハクチョウやウミウなどの骨も見つかることから、山の幸も大いに利用していたことがわかります。

現在の噴火湾では、コンブやワカメ、フノリ、ギンナンソウなどの海藻、アサリやマガキ、イガイ、ホタテガ

イなどの貝類が多く見られます。魚類やイルカ、オットセイなどの海洋ほ乳類もエサや繁殖の場を求めてやってきます。縄文時代も同じような光景が広がっていたのでしょうか。

入江・高砂貝塚に住んだ縄文人は、こうしたたくさんの海産物に食生活が支えられていました。さらに、野山を駆ける動物、遺跡には残らない木の実などを含めて考えれば、遺跡周辺には豊かな自然環境が広がり、恵まれた食料資源によって、長い期間安定した集落が支えられていたと言えるでしょう。

縄文人たちは、私たちが想像するよりずっと豊かな食卓を囲んでいたのかもしれない。



貝塚で見つかった貝殻



貝塚で見つかった魚の骨



貝塚で見つかったイルカの背骨

「世界遺産でパシャッ！北海道・北東北の縄文遺跡群 縄文フォトコンテスト 2022」開催中！

「私の好きな縄文」をテーマに、各遺跡やガイダンス施設で撮影した写真を募集しています！受賞者にはオリジナルカレンダーへの掲載や、豪華景品プレゼントもあります。

この機会に、入江・高砂貝塚の写真を撮ってみませんか？

■応募締切 令和5年1月13日（金）

■応募方法 QRコードを読み取るか、専用URLにアクセスしてください。

※入江・高砂貝塚館ではチラシも配布しています。

QRコード



専用 URL

<https://jomon-photo.jp>



イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 **時** 時間 **所** 場所 **詳** 詳細

10月1日(土) ～11月30日(水)	砂澤ビッキ展「一未完」 詳 ピックアップイベント
11月8日(火) ～30日(水)	アールブリュット展(後期) 詳 ピックアップイベント
10日(木)	脳 の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
10日(木)	親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-2008 <子育て支援センター>)
	げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 洞爺ふれ愛センター (☎76-4006 <健康福祉センター>)
11日(金)	洞爺地区健康相談 時 9:30～11:30 所 洞爺総合支所 (☎82-5111)
	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
12日(土)	秋の烏帽子岩散策 詳 ピックアップイベント
14日(月)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎76-4838)
16日(水)	特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん健診、肝炎・エキ ノコックス検診、ピロリ菌検査、風疹抗体検査 時 6:30～ 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4006 <健康福祉センター>)
	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
17日(木) ～19日(土)	特定健診、胃・肺・大腸・前立腺がん健診、肝炎・エキ ノコックス検診、ピロリ菌検査、風疹抗体検査 時 6:30～ 所 健康福祉センター (☎76-4006)
17日(木)	脳 の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
17日(木)	コグニの集い 時 13:30～15:30 所 洞爺駅交流センター2階(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
	無料法律相談会 詳 p 17
18日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
19日(土)	行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 17
22日(火)	子育てセミナー④ 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-2008 <子育て支援センター>)
24日(木)	脳 の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
	親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 地域交流センター (☎76-2008 <子育て支援センター>)
25日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
28日(月)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎76-4838)

30日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所 (☎76-4317)
12月1日(木)	脳 の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
	無料法律相談会 詳 p 17
2日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
5日(月)	フッ素塗布 時 13:00～15:00 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4006 <健康福祉センター>)
6日(火)	子育てセミナー⑤ 時 10:00～11:30 所 健康福祉センター(☎76-2008 <子育て支援センター>)
7日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所 (☎75-2088)
8日(木)	脳 の健康教室 時 9:45～11:30 所 ウトゥラノ (☎76-4363 <社会福祉協議会>)
8日(木)	親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-2008 <子育て支援センター>)
	げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 洞爺ふれ愛センター (☎76-4006 <健康福祉センター>)
9日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎76-2673)
12日(月)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:15～ 所 ひじり在宅クリニック (☎76-4838)
	フッ素塗布 時 13:00～15:00 所 健康福祉センター (☎76-4006 <健康福祉センター>)

≫ ピックアップイベント

洞爺湖芸術館からのお知らせ

- 開館時間 9時30分～17時(受付は16時30分まで)
- 冬季休館 12月1日(木)～3月31日(金)※11月30日(水)17時で今年度の開館期間を終了します。
- 秋特別展 砂澤ビッキ展「一未完」
- 日程 10月1日(土)～11月30日(水)
- 日程 11月8日(火)～11月30日(水)
- 問合せ 洞爺湖芸術館 (☎87-2525) / WEB <http://www.geijutukan.net/>

秋の烏帽子岩散策

- 日時 11月12日(土)9時30分～12時30分
※申込締切は11月11日(金)17時まで
- 場所 烏帽子岩公園
- 対象 小学生以上(未就学児は保護者同伴)
- 定員 8人まで(申込順)
- 参加費 一人300円
- 持ち物 汚れてもいい服装、帽子、運動靴、タオル、飲み物、虫よけスプレー、双眼鏡、マスクなど
- 問合せ 洞爺財田自然体験ハウス (☎82-5999)

上記のイベントなどの情報は10月31日現在の情報です。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、予定されているイベントが中止や延期となる場合がありますので、ご了承ください。詳細は問い合わせください。



profile

昭和53年9月12日生まれ。
趣味はバイク、バックカントリー、射撃。成香在住。44歳。

地元農業の発展に
貢献できる農業者を目指して

Spotlight

スポットライト



北海道農業士協会 会長

大廣 和幸さん

「自分が食べたいと思うものをつくり、食べものをつくることに生きがいを見出し、農業をしている時間がとても楽しいです」。そう話すのは北海道農業士協会会長大廣和幸さん。

大廣さんは洞爺湖町の出身で、八紘学園北海道農業専門学校を卒業後、地元に戻り家業である農業に就きました。「農業は複合的な技術の上になり立っている職業だと感じていて、畑で作物を作るの

はもちろんのこと、作業機械の整備や農薬の配合、在学中には平板測量を習うなど、農業といってもさまざまなことを学ぶことができ、知識の習得やスキルアップができるのも魅力の一つ」と言います。

35歳のときに、家業を継承してからは、スイートコーンやセルリーなど新たな品目にも挑戦しています。どちらも自分が大好きな野菜で、食べたかったということもありますが、特にセルリーは「野菜

作りを覚えたい、葉茎菜類の栽培方法を学んで栽培技術を広げたかった」と始めたきっかけを話します。「洞爺湖町は道内でも屈指のセルリーの産地として確立されましたが、生産者の高齢化などにより栽培面積や生産量が減少しているため、栽培技術を継承し絶やさず続けていきたい」との思いもあつたと続けます。

さらに、昨年、北海道農業士協会の会長に就任した大廣さんは、農業士の研鑽の場を作ることに意識を持って活動しています。また、20〜30歳の若手農業者には「いろいろなところにアンテナを張り、失敗を恐れずさまざまなことにチャレンジしてほしい」とアドバイスを送りま

す。最後に大廣さんは「町の基幹産業である農業の発展に貢献できる農業者を目指していきたい、自分よりもさらに若い世代の農業者と切磋琢磨しながら地元の農業を盛り上げていきたいです」と意気込みを語ります。

東奔西走



「広報とうやこ」が発刊200号を迎えました。1号発刊から16年余、私自身も担当として作成に携われたことをうれしく思います。これからは皆さんに親しまれる広報づくりを目指していきますので、よろしくお願ひします。(M.O)

200号の大きな節目を迎えた広報とうやこ。創刊号を読み返すと町民の顔が見える記事が多く掲載されており、読み物としても楽しめました。皆さんは広報誌でどんな記事が読みたいですか？次の節目を迎えるためにもさまざまな意見を寄せていただけると幸いです。(D.Y)

今月のワンショット



紅葉に彩られた浮見堂公園